

北陸地方整備局 松本砂防事務所
記者発表

-配布先-	発表日時
松本市政記者クラブ その他専門紙	平成25年6月25日 配布をもって解禁

金原砂防堰堤の魚道に魚が来ています！

松本砂防事務所は、金原砂防堰堤で整備中の魚道について、安曇漁業協同組合や地域の代表者の方々からのご意見を伺うため、魚の遡上状況を確認します。

松本砂防事務所は、安曇漁業協同組合等と合同で金原砂防堰堤で整備した魚道の遡上状況の確認を6月27日に実施します。これは、毎年開催している松本砂防事務所と安曇漁業協同組合の「梓川・奈川流域における環境に配慮した川づくり懇談会」の中の一部として実施するものです。

金原砂防堰堤は、高さ18mにも及ぶ大きな堰堤であるため、奈川のサクラマスは奈川渡ダムから金原砂防堰堤でしか生息・産卵が出来ませんでした。

この為、松本砂防事務所では、砂防堰堤の左岸側約220m間の魚道設置を決定し、平成23年9月に工事着手、平成25年7月の完成に向け、鋭意工事を進めてきました。

これにより、奈川のサクラマスの生息域が奈川渡ダムから金原砂防堰堤間の約7kmから保平地区までの約12kmにまで拡大することが期待されます。

また、既に魚道にはウグイやイワナが入って来ており、日によっては観察窓からその様子を見ることが可能になっています。

- 日時： 平成25年 6月 27日（木）16:00～16:20
- 場所： 金原砂防堰堤（松本市奈川）



お問い合わせ先

北陸地方整備局 松本砂防事務所 (0263) 33-1115 (代表)
 技術副所長 地中 浩 (内線 204)
 調査課長 石川 一栄 (内線 351)